

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
大雨の数日～約1日前	早期注意情報 (警報級の可能性)		<ul style="list-style-type: none"> 心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認 	災害への心構えを高める	1
大雨の半日～数時間前	大雨注意報 洪水注意報	高潮注意報	第1次防災体制 (連絡要員を配置)	ハザードマップ等で避難行動を確認	2
	大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報		第2次防災体制 (避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断できる体制)		
大雨の数時間～2時間程度前	※1 大雨警報 洪水警報	高潮警報に切り替える可能性が高い 注意報	避難準備・高齢者等避難開始 第3次防災体制 (避難勧告の発令を判断できる体制)	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、 避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	3
		非常に危険	避難勧告 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	速やかに避難 ・危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難	4
	土砂災害警戒情報	※2 高潮特別警報	避難指示(緊急) ※緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令	避難を完了 ・道路冠水や土砂崩れにより、すでに避難が困難となっているおそれがあり、この状況になる前に避難を完了しておく	
数十年に一度の大雨	大雨特別警報		災害発生情報 ※可能な範囲で発令 ・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	危険な区域からまだ避難できていない方は、 命を守るための最善の行動をとる ・大雨特別警報発表時には、災害が起きないと思われているような場所でも危険度が高まる異常事態であることを踏まえて対応する	5

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。
 ※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。